



シリアルATA接続ハードディスクドライブ ~簡単接続ガイド~ はじめにお読みください

本製品をパソコン内蔵のシリアルATAコネクタに接続する場合は、以下の手順を行う前に付属の外部シリアルATAブラケットをパソコンに取り付けてください【P2「外部シリアルATAブラケットの取り付け手順(パソコンの内部コネクタに接続する場合のみ)」参照】。

1 付属品がすべて揃っていることを確認します。

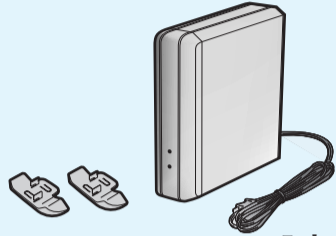
確認した項目には✓を付けてください。

万一、不足している物がありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品の形状はイラストと異なる場合があります。

- ハードディスク(本体).....1台
- 縦置き用スタンド 2個
- シリアルATAケーブル(1m) 1本
- ゴム足 4個
※本紙が入れている袋に入っています。紛失しないようにご注意ください。
- 外部シリアルATAブラケット.....1個
※パソコン内部のシリアルATAコネクタを外部コネクタに変換するブラケットです。お使いのパソコンにシリアルATAの外部コネクタがない場合にお使いください。
- ユーティリティ CD(CD-ROM).....1枚
※True Image LEの起動用CDにもなっています。パソコンを起動・再起動するときはユーティリティCDをパソコンから取り出してください。ユーティリティCDをセットしたまま、パソコンを起動・再起動すると、Windowsが起動する前にTrue Image LEが起動することがあります。
- はじめにお読みください(本紙).....1枚**

※ 本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が記載されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。

※ 別紙で追加情報が同梱されているときは必ず参照してください。

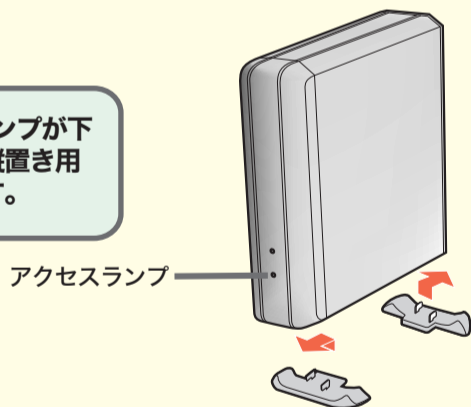


2 本製品の置きかたに応じて次の作業を行います。

本製品は次の図の向きで設置してください。

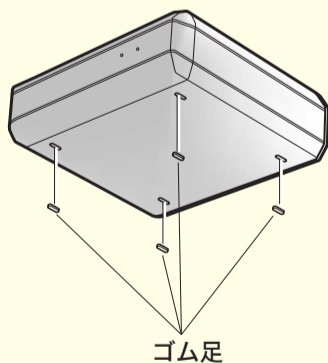
縦置きの場合

図のように、アクセスランプが下になる向きで本製品に縦置き用スタンドを取り付けます。



横置きの場合

ゴム足を本製品のくぼみに取り付けます。



注意 本製品を積み重ねて使用しないでください。

故障およびデータの消失の原因となります。

本製品に物を立てかけないでください。

転倒して故障する恐れがあります。

本製品の上や周りに物を置かないでください。

熱がこもると故障の原因となります。

本製品は筐体を利用して内部からの熱を放熱しています。筐体表面が熱くなりますが異常ではありません。

起動用ハードディスクとしてお使いの方へ

本製品をパソコンに取り付けてから電源をONにし、OSをインストールしてください。

※手順4以降は、データ保存用ハードディスクとしてお使いになる場合の説明です。

※OSのインストール手順は、OSのマニュアルを参照してください。

4 パソコンに接続している周辺機器(本製品を除く)の電源スイッチをすべてONにします。その後、パソコン本体の電源スイッチをONにします。



シリアルATAケーブルは **まだ** 接続しないでください。

シリアルATAケーブルは、手順7で接続します。

5 付属のユーティリティCDをパソコンにセットします。

簡単セットアップが起動します。

メモ

パソコンにCD-ROMドライブがない場合は？

弊社ホームページ (buffalo.jp) から「HD-HBSシリーズユーティリティ」をダウンロードできます。

6



① [簡単セットアップ以外のアプリケーション]をすべて終了させます。

② [HD-HBSシリーズのセットアップ]をクリックして反転表示にします。

③ [開始]をクリックします。

メモ

この画面が表示されないときは？

[スタート]-[ファイル名を指定して実行]を選択し、[名前]にD:\¥EASYSETUP.EXEと入力して[OK]をクリックしてください(下線部はCD-ROMドライブのドライブ名を入力します)。

他のアプリケーションはすべて終了しましたか？

7


画面の指示に従ってセットアップします。

画面の指示に従ってシリアルATAケーブルを接続します。


8

本製品が正常に動作しているか確認します。

WindowsXPの場合

[スタート]-[マイ コンピュータ]の順にクリックします。マイ コンピュータの「ハードディスクドライブ」にアイコン( HD-HBS)が追加されていることを確認してください。追加されていれば、正常に動作しています。

Windows2000の場合

デスクトップの[マイ コンピュータ]をダブルクリックします。マイ コンピュータにアイコン( HD-HBS)が追加されていることを確認してください。追加されていれば、正常に動作しています。

メモ

● 本製品が正常に認識されない場合は、以下のことを確認してください。また、再度「簡単セットアップ」を行ってください。

- ・本製品の電源はONになっているか。
- ・シリアルATAケーブルや電源ケーブルは正しく接続されているか。

● 本製品をパソコンから取り外すときは、HD-HBSシリーズユーザズマニュアル(PDFファイル)の「使いかた」に記載の手順で行ってください。

3 電源ケーブルをコンセントに差し込みます。

付属ソフトについて

本製品に付属のソフトの概要やインストール方法を説明します。

概要

付属ソフトの概要を説明します。

■Acronis True Image LE

Acronis True Image LE (以後「True Image LE」と記載)は、バックアップソフトです。データのバックアップだけでなく、お使いの環境をそのままバックアップすることもできます。使い方は、True Image LEのユーザーズガイド(PDFファイル)を参照してください。True Image LEのユーザーズガイドは、[スタート]-[(すべての)プログラム]-[Acronis]-[TrueImage]-[Acronis TrueImage LE ユーザーズガイド]をクリックすると表示されます。

■Acronis Migrate Easy

Acronis Migrate Easy (以後「Migrate Easy」と記載)は、ハードディスクに保存された内容を他のハードディスクに転送(コピー)するソフトウェアです。データの転送だけでなく、Windowsの設定やメールの設定、ディレクトリ構成など、ハードディスク全体の情報をそのまま他のハードディスクに転送できます。また、コピーするハードディスクの容量に合わせてパーティションのサイズを変更でき、新しいパーティションを作成することもできます。使い方は、Migrate Easyのユーザーズガイドを参照してください。Migrate Easyのユーザーズガイドは、[スタート]-[(すべての)プログラム]-[Acronis]-[MigrateEasy]-[Acronis MigrateEasy ユーザーズガイド]をクリックすると表示されます。

■Acronis PartitionExpert LE

Acronis PartitionExpert LE (以後「PartitionExpert」と記載)は、保存されたデータを消すことなくパーティションのサイズを変更したり、コピーしたり、移動することができるソフトウェアです。また、新しいパーティションを作成し、フォーマットすることもできます。使い方は、PartitionExpertのユーザーズガイドを参照してください。PartitionExpertのユーザーズガイドは、[スタート]-[(すべての)プログラム]-[Acronis]-[PartitionExpert]-[Acronis PartitionExpert LE ユーザーズガイド]をクリックすると表示されます。

■DiskFormatter

フォーマットソフトです。DiskFormatterを使用すれば、ハードディスクなどのドライブ機器を簡単にフォーマットすることができます。詳しい説明や使い方は、DiskFormatterのマニュアルをご覧ください。DiskFormatterのマニュアルは、「電子マニュアルについて」の方法で表示できます。

▲注意・FAT32形式でフォーマットした場合、1ファイルの最大容量は4GBとなります。Windowsの機能「ディスクの管理」でNTFS形式でフォーマットすることにより、1ファイルが4GB以上のファイルでも保存できます。
・WindowsXP/2000の機能「ディスクの管理」でFAT32形式フォーマットする場合、32.7GB(32700MB)以上の領域はフォーマットできません。32.7GB以上の領域をフォーマットする場合は、ファイルシステムを[NTFS]に指定するか、DiskFormatterでフォーマットしてください。

■簡単バックアップ

簡単バックアップはフォルダごとにデータをバックアップするソフトです。スケジュール起動で、決まった時間にバックアップすることも可能です。使い方は、簡単バックアップのマニュアルを参照してください。簡単バックアップのマニュアルは、「電子マニュアルについて」の方法で表示できます。

■蔵衛門デジブックPLUS

デジタルカメラなどで撮影した画像データから簡単にオリジナルのアルバムを作成できるソフトです。詳しくはヘルプを参照してください。ヘルプは、[スタート]-[(すべての)プログラム]-[蔵衛門デジブックPLUS]-[蔵衛門デジブックPLUSヘルプ]を選択すると表示されます。

▲注意・ヘルプは、蔵衛門デジブックPLUSのインストール後に表示できるようになります。
・ヘルプを表示するには、インターネットに接続できる環境が必要です。

※"蔵衛門"、"デジブック"は株式会社トリワークスの登録商標です。

■ウイルスバスター

ウイルスに加えて新種のネットワークウイルスの検出や駆除、ハッカーからの攻撃を遮断する不正侵入検知機能などを備えたウイルス対策ソフトです。体験版のため90日間のご利用となります。使い方は、ウイルスバスターのガイドブックを参照してください。ガイドブックは、ユーティリティCD内の[VBUSTER]フォルダにある[Manual]フォルダのGUIDEBOOK.pdfをダブルクリックすると表示されます。

ウイルスバスターのマニュアルを必ずお読みください

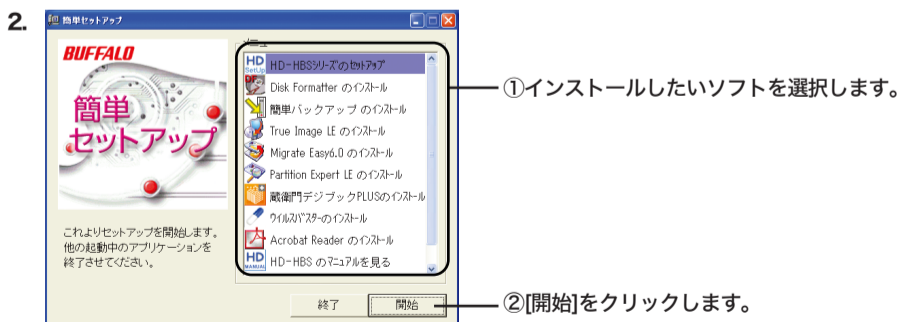
ウイルスバスターのマニュアルには、ウイルスバスターを使用するための注意事項やインストール方法が記載されています。ウイルスバスターを使用する前に必ずお読みください。ウイルスバスターのマニュアルは、ユーティリティCD内の[Manual]フォルダにあるマニュアル[ウイルスバスター2005].pdfをダブルクリックすると表示できます。

インストール方法

付属ソフトのインストールは以下の手順で行います。

▲注意 True Image LEは、「Migrate Easy」や「PartitionExpert LE」より先にインストールしてください。「Migrate Easy」や「PartitionExpert LE」を先にインストールした場合、正常にインストールできないことがあります。

1. ユーティリティCDをパソコンにセットします。



※この画面が表示されない場合はユーティリティCD内にある「EasySetup.exe」をダブルクリックします。

以降は、画面の指示に従ってインストールしてください。

「Acronis True Image LE」、「Acronis Migrate Easy」、「Acronis PartitionExpert LE」のインストール中にシリアル番号を要求されたら下の文字をすべて入力してください。
大文字小文字も下の通り区別して入力して下さい。

外部シリアルATAブラケットの取り付け手順 (パソコン内蔵のコネクタに接続する場合のみ)

以下は、付属の外部シリアルATAブラケットをパソコンに取り付け、パソコン内蔵のシリアルATAコネクタを外部コネクタに変換する手順の説明です。
本製品をパソコンの外部シリアルATAコネクタに接続する場合や、弊社製外付けシリアルATAインターフェースに接続する場合は、以下の作業は必要ありません。

作業時の注意

- 作業を始める前に、パソコンと周辺機器の電源スイッチをすべてOFFにし、コンセントから電源を抜いてください。
- パソコンの電源スイッチをOFFにした直後は、パソコン内部の部品に触らないでください。
 - ・特にCPUやVGAチップは高温になっており、やけどをするおそれがあります。電源スイッチをOFFにして30分以上経ってから作業することをおすすめします。
- 「CyberTrio-NX」がインストールされているPC98-NXシリーズを使用しているときは、「アドバンスモード」になっていることを確認してください。
 - ・「CyberTrio-NX」のモードがアドバンスモードになっていないと、本製品の設定や確認ができないことがあります。詳しくは、パソコン本体のマニュアルを参照してください。
- 本製品に触る前にドアノブやアルミサッシなどの身近な金属に触れ、身体の静電気を除去してください。
- パソコン本体と周辺機器のマニュアルも必ず参照してください。

取り付け手順

※取り付け手順はパソコンによって異なります。パソコン本体のマニュアルも必ず参照してください。

1. パソコン→周辺機器の順に電源スイッチをOFFにし、電源ケーブルをコンセントから抜きます。
 2. パソコン本体からケーブル類とカバーを取り外します。
 - ・パソコン本体のマニュアルを参照してください。
 3. 空いているPCIバススロットカバーを取り外します。
 - ・PCIバススロットの位置は、パソコン本体のマニュアルで確認してください。
 - ・取り外したネジは本製品を固定するときに使用します。紛失しないように注意してください。
 4. PCIバススロットカバーを取り外した場所に外部シリアルATAブラケットを差し込みます。
 5. 手順3で取り外したネジで外部シリアルATAブラケットを固定します。
 6. 外部シリアルATAブラケットのシリアルATAコネクタを、パソコン内部のシリアルATAコネクタに接続します。
 - ・パソコン本体のマニュアルを参照してください。
 7. パソコン本体にケーブル類とカバーを取り付けます。
 - ・パソコン本体のマニュアルを参照してください。
 8. 電源ケーブルをコンセントに差し込みます。
- 以上で外部シリアルATAブラケットの取り付けは完了です。

電子マニュアルについて

付属のユーティリティCDには、電子マニュアル(PDFファイル)が収録されています。使用上の注意や本製品をパソコンから取り外す手順などが記載されていますので、必ずお読みください。

※電子マニュアルを読むには、パソコンにAcrobat Readerがインストールされている必要があります。インストールされていないときは、表示される画面のメッセージに従ってインストールしてください。また、簡単セットアップで「Acrobat Readerのインストール」を選択してもインストールすることができます。

※Acrobat Readerの使いかたは、Acrobat Readerのメニュー[ヘルプ]-[Readerのヘルプ]を選択し、ヘルプを参照してください。

※画面上で見づらいときは、紙に印刷してお読みください。

1. ユーティリティCDをパソコンにセットします。
簡単セットアップが起動します。

2. 表示したいマニュアルを選択し、[開始]をクリックします。

電子マニュアルが画面に表示されます。

ハードディスクの破壊・譲渡・交換・修理時の注意



「削除」や「フォーマット」したハードディスク上のデータは、完全には消去されていません。お客様が、廃棄・譲渡・交換・修理等を行う際に、ハードディスク上の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためには、ハードディスクに記録された全データを、お客様の責任において消去することが非常に重要となります。
万一、お客様の個人データが漏洩したトラブルが発生したとしても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
以下のような市販のソフトウェアを用いてデータを完全に消去するか、専門業者に完全消去作業を依頼することをおすすめします。
Acronis DriveCleanser(Acronis社製 販売会社プロトン) 内蔵・外付ハードディスク用
DataGone(PowerQuest社製 販売会社ネットジャパン) 内蔵ハードディスク用
詳しくは、<http://buffalo.melcoinc.co.jp/support/s/hddata.html> をご覧ください。
※ソフトウェアを削除することなくハードディスクやパソコンを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約違反になることがありますので、ご注意ください。

安全にお使いいただくために 必ずお守りください




お客様や他の人々への危害や損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。パソコンの故障/トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障/トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

本書に使われている表示と絵記号の意味

警告表示の意味

	警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の指示を守らないと、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵記号の意味

	△は、警告・注意を促す記号です。△の近くに具体的な警告内容(例：△感電注意)が描かれています。
	○に斜線は、してはいけない事項(禁止事項)を示す記号です。○の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。(例：⊘分解禁止)
	●は、しなければならない行為を示す記号です。●の近くに、具体的な指示内容(例：●プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

警告



電源コードを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。火災になったり、感電する恐れがあり、本製品の故障の原因ともなります。

- ・設置時に、電源コードを壁やラック(棚)などの間にはさみ込んだりしないでください。
- ・重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
- ・熱器具を近付けたり、加熱したりしないでください。
- ・電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- ・極端に折り曲げないでください。
- ・電源コードを接続したまま、機器を移動しないでください。

万一、電源コードが傷んだら、弊社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。



ACアダプタや電源ケーブルや接続ケーブルは、必ず付属品(または指定品)をご使用ください。

付属品(または指定品)以外をご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあります。この場合、発煙や発火の恐れがあります。本製品の故障の原因ともなります。



風呂場など、水分や湿気の多い場所では、本製品を使用しないでください。火災になったり、感電する恐れがあります。



濡れた手で本製品に触れないでください。

パソコンおよび周辺機器の電源プラグがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても故障の原因となります。



小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。



電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。

さわってけがをする恐れがあります。



シリアルATAケーブルは必ず本製品付属のものをご使用ください。

本製品付属以外のシリアルATAケーブルをご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。本製品の故障の原因ともなります。



本製品は筐体を利用して内部からの熱を放熱しています。筐体表面が熱くなりますが異常ではありません。熱がこもると故障の原因となりますので、次の事項は行わないでください。

- ・本製品を積み重ねないでください。
- ・本製品の上や周りに放熱を妨げるような物を置かないでください。
- ・本製品に布などをかぶせないでください。



本製品の使用中および使用直後は筐体表面が熱くなっています。本製品に触れるときは電源スイッチをOFFにした後、30分以上たってから作業をおすすめします。

警告



パソコンの使用直後は、パソコン内部の部品に手を触れないでください。特にCPUやVGAチップが高温になっており、手を触れるとやけどをする恐れがあります。パソコンの電源スイッチをOFFにした後、30分以上たってから作業をおすすめします。



本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告・注意指示に従ってください。



電源プラグを抜く

パソコンに内蔵する製品の取り付け/取り外しをするときは、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。

電源プラグがコンセントに接続されたまま、取り付け/取り外しを行うと、感電および故障の原因となります。



電源プラグを抜く

本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ったら、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。

そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたはお買い求め販売店にご相談ください。



分解禁止

本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。

火災・感電・故障の恐れがあります。また、本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。



電源プラグを抜く

煙が出たり変な臭いや音がしたら、パソコン及び周辺機器のスイッチOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。

そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求め販売店にご相談ください。



電源プラグを抜く

本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合は、すぐに電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。

本製品は精密機械です。衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。衝撃は本製品の故障の原因となります。



強制

電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。差し込みが不完全のまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。



禁止

AC100V(50/60Hz)以外のコンセントには絶対に電源プラグを差し込まないでください。

海外などで異なる電圧で使用するとショートしたり、発煙や火災の恐れがあります。

注意



強制

パソコンおよび周辺機器の取扱いは、各マニュアルをよく読んで、各メーカーが定める手順に従ってください。



強制

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。

人体からの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失・破損させる恐れがあります。



強制

本製品の取り付け/取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内(ハードディスク等)のデータをすべてMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。

誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。



強制

ハードディスク内のデータは、必ず他のメディア(フロッピーディスク、MOディスク等)にバックアップしてください。

とくに、修復・再現できない重要なデータは、オリジナルの更新前・更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。次のような場合に、データが消失・破損する恐れがあります。

- ・誤った使い方をしたとき
- ・静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
- ・故障、修理などのとき
- ・パソコンの電源スイッチをOFFにした直後に、すぐに電源スイッチをONにしたとき
- ・長時間使っていないために電池が自然放電したとき
- ・天災による被害を受けたとき

上記の場合に限らずバックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

⚠ 注意



各接続コネクタのチリやほこり等は、取りのぞいてください。各接続コネクタには手を触れないでください。故障の原因となります。



本製品の上に物を置かないでください。傷がついたり、故障の原因となります。



通風口をふさいだり、他の機器と密着させないでください。故障の原因となります。



次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。

- ・強い磁界が発生するところ
- ・静電気が発生するところ
- ・温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
→故障の原因となります。
- ・振動が発生するところ
→けが、故障、破損の原因となります。
- ・平らでないところ
→転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
- ・直射日光が当たるところ
- ・火気の周辺、または熱気のあるところ
→故障や変形の原因となります。
- ・漏電または漏水の危険があるところ
→故障や感電の原因となります。



ハードディスク、MO、フロッピーディスクドライブなどのデータ格納用機器へのアクセス中は、パソコンや機器の電源をOFFにしたり、リセットしないでください。

データを消失・破損する恐れがあります。バックアップの作成を怠ったために、データの消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。



アクセスランプが点灯/点滅している間は、電源スイッチをOFFにしたり、システムをリセットしたりしないでください。



アプリケーションソフトの動作中に電源スイッチをOFFにしたり、リセットしないでください。

データを消失・破損する恐れがあります。



電源スイッチのON/OFFは少なくとも数秒の間隔をあけて行ってください。本製品の故障、データの消失、破損の恐れがあります。



シンナーやベンジン等の有機溶剤で本製品を拭かないでください。本製品のよごれは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭きとってください。



本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

「Acronis True Image LE」、「Acronis Migrate Easy」、「Acronis PartitionExpert LE」の操作方法や製品情報は、下記株式会社プロトンまでお問い合わせください。
※株式会社バッファローでは、「Acronis True Image LE」、「Acronis Migrate Easy」、「Acronis PartitionExpert LE」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先 株式会社プロトン

【サポート情報】

インターネット：http://www.proton.co.jp/support/personal/
TEL：0570-032610(携帯電話・PHSでは繋がりません)
受付時間 月～金曜日 09:00～17:00(夏季・年末年始・特定休業日・祝祭日を除く)
※サポートセンターのご利用にはプロトン社のソフトウェアのユーザ登録が必要になります。ユーザ登録をすることにより、バージョンアップ情報やその他プロトン製品のお得な優待販売のお知らせなどが届きます。(希望する場合のみ)

【ユーザ登録】

https://www.proton.co.jp/cgi/buffalo_s/
※登録後、サポートを受ける際に必要になる製品シリアルが発行されます。
※プロトン社のソフトウェアと製品本体(株式会社バッファロー)のユーザ登録は別々に行う必要があります。バッファローのユーザ登録も忘れずに行ってください。

「蔵衛門デジブックPLUS」の操作方法や製品情報は、下記窓口までお問い合わせください。

※株式会社バッファローでは、「蔵衛門デジブックPLUS」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

※下記窓口をご利用になるには、蔵衛門デジブックPLUSのオンラインユーザー登録が必要です。

FAX：03-5468-1250(24時間受付)
E-Mail：support@triworks.com(24時間受付)
..ホームページ：くらえもん.com(http://www.kuraemon.com/)

「ウイルスバスター」の操作方法や製品情報は、下記窓口までお問い合わせください。

※株式会社バッファローでは、「ウイルスバスター」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先 トレンドマイクロ株式会社 営業代表窓口

TEL：03-5334-3650(音声メッセージが流れますので「1番」をご選択ください。)
営業日：平日のみ 9:00～12:00 13:00～18:00
... なお、年末年始は休日となります、予めご了承ください。

お問い合わせ・修理窓口

お問い合わせ、修理については、以下の順にてお願い致します。

1 マニュアル、オンラインガイドにて設定内容・トラブルシューティングをご確認ください。

2 弊社ホームページにて最新Q&A情報、最新ドライバ・ファームウェアをご確認ください。

インターネット

製品情報 buffalo.jp
サポート情報 86886.jp(ハローバッファロー)

3 上記で改善しない場合は、次の窓口にお問い合わせください。

バッファローサポートセンター

お問合せの際は、以下「必要な情報」③～⑦をあらかじめご確認ください。

【電話窓口】

電話番号(東京) 03-5781-7260 月～金 9:30-19:00 土 9:30-18:00
電話番号(名古屋) 052-619-1188 月～金(祝日除く) 9:30-17:00

【手紙でのお問い合わせ先】

住所 〒457-8520 名古屋市南区柴田本通4-15

4 修理は、以下へご依頼ください。 ※修理に送られる際、弊社への事前連絡は不要です。

バッファロー修理センター

保証書について 修理送付前に本製品添付の保証書記載の保証契約約款をよくお読み下さい。
修理web予約 弊社ホームページより修理のweb予約、受付けた修理品の状況確認が可能です。
http://buffalo.jp/shuri/
送付先住所 〒456-0023 愛知県名古屋市熱田区六野二丁目1番3号 中京倉庫27号棟
株式会社バッファロー修理センター 受付宛
電話番号 052-883-0570 ※ご依頼の修理品に関するお問合せのみ承っております。
送付いただく物 本製品、本製品付属品、保証書(原本)、修理票(*)
*修理票は弊社ホームページよりダウンロード可能です。修理票添付が困難な場合は、以下「必要な情報」に記載した資料を製品と一緒に送ってください。

【注意事項】

※発送は宅配便等控えが残る方法にてお送りください。控えが残らない郵送は固くお断りします。
※修理依頼時の送料は、送り主様の負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故においては、弊社は責任を負いかねます。輸送会社に保証していただくなどの措置をお取りください。
※ハードディスク、フラッシュメモリ等の記憶装置内のデータは保証できませんので、修理に送付される前に予めお客様にてバックアップをとっていただきますようお願いいたします。
※AirStation、BroadStation、Link Stationは、修理の際に出荷時の状態に戻す為、設定内容(接続ユーザ名/パスワード/無線暗号キー(WEP)等)を消去します。
修理完了後、再度設定が必要となりますので、ご送付前に必ず設定内容を控えてください。
※修理期間は、製品の到着後10日程度(弊社営業日数)を予定しております。

5 ユーザ登録について

弊社ホームページ(https://online.buffalo.jp/) ユーザ登録が可能です。

※ユーザ登録された方には、弊社製品に関する情報をお届けします。

必要な情報

- ①返送先(氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号)
- ②平日昼間の連絡先(氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号)
- ③バッファロー製品名
- ④バッファロー製品のシリアルナンバー
- ⑤具体的な症状/エラーメッセージ
- ⑥発生状況(初めから・ある日突然等)、発生頻度(必ず、時々、時間が経つと等)
- ⑦ご使用環境(パソコン機種名、OS(Windows XP等)、周辺機器)
- ⑧製品以外の添付品(ACアダプタ、ケーブルなど)

※受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の内容は、弊社ホームページでご確認ください。
※This product supports only Japanese language.
Technical and customer support is limited to Japan only.
This product supports Japanese language Operating Systems ONLY.

※ユーザー登録時、製品シリアルNo.の入力が必要となります。製品シリアルNo.は、製品本体にシールで貼り付けられていますので、パソコンに取り付ける前にご確認ください。



本製品の紛失・盗難等には十分ご注意ください

本製品の紛失・盗難・横領・詐取等により、第三者に個人情報が漏えいする恐れがあります。個人情報が第三者に漏えいしたために損害が生じた場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

はじめにお読みください 2005年5月11日 初版発行
発行 株式会社バッファロー

PY00-31018-DM10-01 1-01 C10-005